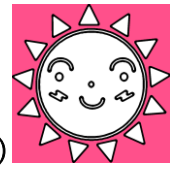


浜っ子

ジョン万スピリット～不撓不屈～

いつも笑顔で
元気です！



2016年11月17日(木)

No.14

土佐清水市立中浜小学校

音楽テーマは「大空へのびやかに」

いよいよ明日は「4校音楽交流会」です。

中浜小学校15人の音楽隊が奏でる曲は【プログラム④斉唱「しおまねきのサンバ」「はじめの一步」】「365日の紙飛行機」/プログラム⑩合奏「コンドルは飛んでいく」】です。

音楽の時間は週に1～2時間しかありません。子どもたちは、休み時間になると友だちを誘い合って音楽室に向かいます。日を重ねるごとに、少しずつ少しずつ音がそろい、歌声が伸びやかになってきました。みんなの声・音が曲を作ります。歌が豊かにふくらんできます。15人一人だって欠けてはいけません。みんな大切な仲間です。斉唱や合奏の練習は普段の授業以上に仲間の力を感じる学びになります。「15人でもできる！15人だからできる！」中浜小ジョン万スピリットを輝かせるときです。

《音楽交流会の様子は次号でお伝えします。お楽しみに！！》



横断幕・完成！

児童玄関の上に「学校目標横断幕」を掲げました。

よく見てもらうと分かりますが(写真・下)学校目標「いつも笑顔で元気です」の上に「努力」「希望」「友情」の文字が見えます。この3つのキーワードは、子どもたちがみんなで話し合っ

て決めた言葉です。10月の昼休み学校図書館に集まり、『いつも笑顔で元気です！といえるために、みんなが大切にしなければいけないことは何だろう？』という議題で話し合いました。みんな真剣に考えとてもいい話し合いができました。

たくさんの候補の中から選ばれた言葉は「努力」「希望」「友情」です。

日々の学習は努力の連続なのではないでしょうか……。全員一致で「努力」がまず決定！

そして、次に選ばれたのが「友情」です。

友だちとなら苦しいことも乗り越えられる。

友だちとなら楽しいことはもっと楽しくなる。

「希望」も同票で選ばれました。若いエネルギーを感じます。

この横断幕は児童玄関の上に掲げています。ぜひご覧になって下さい。



「努力」「希望」
「友情」子ども達
が選んだ言葉。



中浜小公認マスコット「ペンちゃん」の姿も！

黒潮躍る太平洋
岩に砕ける波の花

「志・とさ学びの日」参観日



高知県では、平成22年11月に開催された「全国生涯学習フォーラム高知大会」の取り組みと意義を1年限りとせず、県全体で教育のあり方を見つめ直し、考える機会を設け行動する日とするために、「志・とさ学びの日」(11月1日～7日)が制定されました。その関連行事として本校でも11月11日(土)に「志・とさ学びの日参観日」を開催しました。

内容は子どもたちの学習発表と落語家桂枝女太さんによる人権教育講演会です。地域の方も多く参加して下さり一緒に「言葉の重み」について考える時間になりました。桂さんは五代目桂文枝を師匠とし約35年間舞台に立ち続け「言葉の重み」を痛感したそうです。「悪い言葉」をただ使わなければいいのか、悪い言葉を駆逐するだけではなんの解決にもならない。要は「言葉の使い方」が重要。どのような美しい言葉でも使い方が悪ければ人を傷つけてしまいます。常々自分の心の中を見つめ、言葉の持つ力・価値ある言葉を使うことを意識することが大切だと感じる講演でした。また当日は清水小学校3年生の皆さんも一緒に参加しにぎやかな秋の一日でした。



みんなで「ふるさと」を歌いました。



清水小学校3年生の朗読です。



桂枝女太さん

心の花を咲かせよう～人権の花～

中浜地区・大浜地区の皆さん、そして人権擁護委員の皆さんに協力して頂き、「人権の花」を各区長場前に設置しました。春になるといっせいにビオラが咲くことでしょう。

子ども達には、『人が誰しも平等にもっている幸せに生きる権利が人権であること・そしてそれは決して奪われてはならないこと』『自他の人権を守ることがとても大切であること』を話しています。

夏休みには、6年生の東花風さんと藤原奈々さんが、幡多地区の小中学校の代表者の皆さんと一緒に「いじめ防止サミット(西部地区)」に参加し、「いじめ」について考えています。2人だけが「いじめ防止」を訴えるのではなく、中浜小学校全体の取り組みにならなくてはなりません。

「いじめ」は人権をうばう醜い行為です。子どもだけでなく、大人から『いじめをしない・許さない・見逃さない』態度を大切にしていきましょう。



【大浜地区】



【中浜地区】

